長徳寺便り

発　行
時宗
不退山長徳寺
住　職
渋谷真之

蘇民祭の御案内

今年で一一七年目を迎える「長徳寺不動尊蘇民祭」が三月六日（日）に修行いたします。当山に安置し奉る不動明王（胎内佛）は慈覚大師（天台宗延暦寺第三世座主）の御作と言われ、一二〇年目には御開帳を予定しております。元々は花泉町油島、白山姫神社（林泉山白王寺）の本尊として安置していたが、明治三年神佛分離令依り明治八年に同町曹洞宗満昌寺に移奉された。しかし、明治二十六年に同寺火災の為、全焼する中、当不動明王は奇跡的に災難を免れた。その後、御縁あり明治二十七年秋当山にて御招請奉安となり、（当時、蘇民祭も一緒に継がれてきたと言われる）以来一一七年諸災難消除、五穀豊穣、家内安全、又は胎内佛の御縁に預かり安産祈願等の御利益広大な中現在に至っております。尚、蘇民祭当日は、余興に東方落語（真打ち）「川野目亭南天様」前座に「今野家なにも・かにも様」による寄席も行いますので是非御家族、ご近所の皆様でお越し下さい。

蘇民祭日程

日時：３月６日（日）
場所：長徳寺
時間：１０時/受付
　　１０時３０分/蘇民祭開始
　　１１時/御祈祷
　　１２時/余興「東方落語」
料金：落語観覧/無料（甘酒付）
　　御祈祷札・お食事付/１，５００円
御祈祷札・お食事付の方は事前に御連絡下さい※代参及び講中の方以外

春季彼岸法要御案内

三月十九日（土）午前十一時～長徳寺本堂に於いて春季彼岸法要を修行致します。御申込みの方は、各家先祖代々及び年回忌供養等を、御担当寺役様へ御連絡下さい。又、皆様の墓地に古くなりました塔婆がございましたら、長徳寺墓地水汲み場に「古塔婆置き場」を設置しておりますので、お持ち頂き、お彼岸時のお墓の掃除の時にでも御確認頂き、常にお墓を綺麗にする様に心がけましょう。

仏教用語『彼岸』

彼岸は、サンスクリット語の「パーラミター」の訳語で、「彼岸に到る」という意味です。正しくは生死輪廻（しょうじりんね）である此岸（こがん）を離れて苦しみの無い安楽世界（涅槃常楽）に至る意味で多くの仏教国に共有の信仰です。

健康メモ

昨年の夏は、これまでの記録が次々と塗り替えられるほどの猛暑が続きました。スギやヒノキの花粉の飛散量は、前年の七～八月の気温と日照時間に大きく左右され、気温が高いほど、そして日照時間が長いほど、翌年の花粉の飛散量は増えます。昨年の七～八月の気象条件はまさにこの条件にあてはまっています。

さらに、これまでの観測結果から、花粉の飛散量の少なかった年の翌年は気象条件が悪くても花粉の飛散量が多くなる傾向にあるといわれています。昨年は花粉の飛散量がとても少ない年だったことから、今年の花粉の飛散量はかなり多くなると見込まれています。すでに毎年花粉症で悩んでいる方も、まだ花粉症にかかっていない方も、花粉症情報を最大限活用して、これから訪れる花粉症の季節を乗り切りましょう。

編集後記

三月は、お祭りにお彼岸など行事がありますが、着々と春の足音が聞こえてきます。温かくなりますと体を動かしたくなりますね。私も趣味の山登りの計画を立て始める予定です・・・。

住　職